

四谷地区協議会だより



—ぼいす—
Voice

No.

10

第10号

平成26年3月発行

四谷四丁目界限

お披露目を待つ新調した神輿

10

11

12



10

11

17

田安・鎮護稲荷神社

ようこそ四谷四丁目へ(44Tシャツ)
<http://www.yotsuya4.com/>

左門町界限

15

16

17



町中が楽しみにしている餅つき

左門町公園クリスマスイルミネーション

ようこそ左門町へ <http://samoncho.jp/>

内藤とうがらしを
育てませんか?



詳しくは3頁をご覧ください。

こんにちは町会長さん！...



四谷町会めぐり

皆様のまちの町会長さんに、わが町の魅力を語っていただきます。

今回は**左門町**と**四谷四丁目**です。

(ご紹介する町会は町会連合会で随時決定されています)

Q1 地域の名物・名所、ご自慢をお教えてください！

左門町町会

歌舞伎で有名な「四谷怪談」。実在のお岩は夫婦仲睦まじく、田宮家を再興した貞女の鑑と崇められ、東京都指定の旧跡、於岩稲荷田宮神社の祭神になっています。

四谷四丁目町会

田安鎮護稲荷神社は明治5年以來、町の守護神として町民が大事にお守りしています。毎年三月の子どもを中心としたお祭りでは、子ども達が絵馬に将来の夢を書いて奉納しています。



将来の夢を絵馬にたくして

Q2 とおきのお話や人気行事、面白ければ話を教えてください！

左門町町会

年の暮れの餅つきは、町会、交友会（高齢者クラブ）、青年会、子供会が勢ぞろいした楽しい行事です。つきたての餅を交友会の皆様へお届けしての「おもてなし」。忙しい年の瀬の心温まるひとときです。

四谷四丁目町会

昨年までの須賀神社祭礼用の町会の神輿は、戦中に空襲で焼失した後、戦後地方から購入して使用していました。近年、老朽化がはげしく、この度町会員の浄財で新調しました。本年は須賀神社創建三百八十年にあたり、大きくなった新神輿で参加できるのが楽しみです。

Q3 その他貴町会のPRなどご自由に記入ください！

左門町町会

左門公園のクリスマスイルミネーションを毎年バージョンアップしています。寒い冬、美しく輝いて道行く人の心を和ませていると思います。町会ホームページを立ち上げました。ぜひご覧ください！

四谷四丁目町会

名称がなかった町内の通りに、昨年町会員にアンケートをとり「田安通り」「柳生通り」「四谷ひろば末広通り」「田安鎮護稲荷通り」と町会では命名しました。商交会は加盟店、町会行事を紹介したマップを作成。ただ今、加盟店で配布中です！



手作りイルミネーションで町会をPR

4月より、本塩町地域交流館の館長として勤務いたします根本俊一です。

これまで、公立小学校の校長として、地域の皆さまとの連携を大切にしていまいりました。本塩町地域交流館においても、地域との繋がりを大切にし、利用者の皆様にとって「楽しく」「利用しやすく」「居心地の良い」場所となるよう運営してまいりたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。



テンプスタッフ・ウィッシュ株式会社から 地域の皆様へ

4月より、本塩町地域交流館を指定管理者として運営することになりましたテンプスタッフ・ウィッシュ株式会社です。弊社としては、新宿区内で3ヶ所目の地域交流館の運営となります。当館を管理させていただくことに誇りを持ち、地域活動にも参加させていただきながら、利用者の皆さまが、いきいきと気持ちよく活動することができる地域交流館運営を目指してまいります。何卒、よろしくお願い申し上げます。

四谷地区
協議会
主催

転ばぬ先の…… ストレッチ教室

本塩町地域交流館会場トピックス！

本塩町ことぶき館を会場として平成25年4月から始めた教室は満1年を迎えました。その間、参加者皆様の声に支えられ改修工事中は拠点を移しながら開催しました。

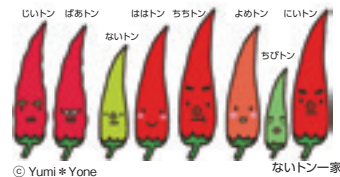
いよいよ本年4月より「本塩町地域交流館」として生まれ変わります。同時に四谷地区協議会では館を管理する「テンプスタッフ・ウィッシュ株式会社」と協働して「転ばぬ先の……ストレッチ講座」を開催します。このことにより、四谷管内でシニア世代の活動場所（旧ことぶき館3館）を管理する新宿区指定管理業者すべてと協働することとなります。そして、今までと変わりに安定した講座を地域の方に受講していただけます。ぜひ一度お気軽にご参加ください！！

内藤とうがらしプロジェクト

申込み不要！

先着 **600** 苗
(1 苗 100 円)

人気の秘密は、江戸時代にも作られていたという歴史です。でも、それだけではなく。緑化運動にも繋がるので、まち美化としてもまたたく間に広がりました。育て方は意外に簡単。日当りのよい場所でお水を切らさないよう育ててください。配布当日に育て方、楽しみ方の「内藤とうがらしパンフレット」を差し上げます♪



今年こそ内藤とうがらしを 育成しませんか？

配布日 平成 26 年 5 月 17 日 (土)
10:00 ~ 14:00 苗がなくなり次第終了

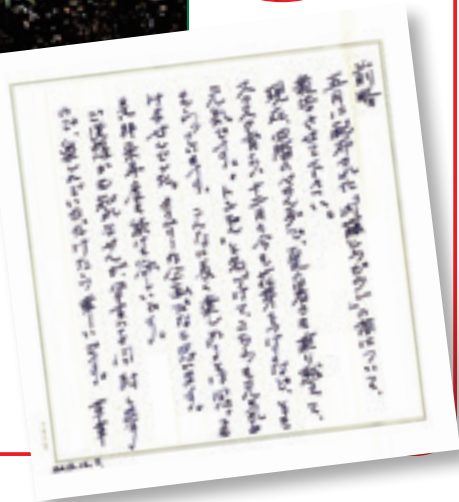
会 場 四谷ひろば玄関付近
1 苗 100 円 (育成実費・税込)
(旧四谷第四小学校) 新宿区四谷 4-20
申込み不要！
ただし先着 600 苗 (お一人 4 苗まで購入可)

※詳しくは、四谷地区町会連合会・四谷特別出張所・管内
公共施設・図書館・地域センター・四谷ひろば等で概
ね 1 ヶ月前に配布するチラシをご覧ください。

- 問合せ／四谷地区協議会事務局 (四谷特別出張所内)
- 問合せ時間／10:00 ~ 17:00
- 電話／03-3354-6171



昨年育てて
くださった方の声
(お手紙と写真)を
ご紹介します。



教室のご案内

会 場	開催日	受付時間	体操時間	参加費
本塩町 地域 交流館	毎週金曜	9 時 45 分 ~ 10 時	10 時 ~ 11 時	200 円

地域交流館の会場にご参加の方は、初回に各館の利用登録 (無料) が必要です。
身分証明証 (健康保険証等) をご持参ください。



丁寧な指導が人気です



笑顔あふれる楽しい教室です

活用しよう！

町の身近な情報源

掲示板 大研究

その3 掲示板管理のあれこれ…

町会では「掲示板」管理にこんな工夫をしています！

もっとも多かったのは当然ながら「**見やすいようにする**」という答えでした。

そのためには、人手がかかるため、「町会の掲示板担当の負担が大きくなるよう町会の各部長が分担して、受け持ちの掲示板の管理をするようにしている」という町会もあります。

●アンケート結果をまとめた、**掲示板管理5ヶ条**はコレ！

工夫を重ねて美観を保つ！ 掲示板管理5ヶ条

- 一、大きなポスターなどは場所を取るため、「A4に縮小する」「端を折る」などして、掲示物が重ならないようにする
- 一、見やすいよう、掲示物の配置には気をつける
- 一、期間が過ぎた掲示物がないかこまめに点検
- 一、ガラスをこまめに掃除して、見やすい掲示板を目指す
- 一、美観を考慮して、乱雑にならない貼り方を意識している

その他にも、町会ごとに下記のような工夫を行い、一定のルールを守ることで見やすい掲示板にする努力をしています。

- 防火、防災、防犯関連の掲示物は常時掲示するようにしている。
- 掲示期間のルールを作っている。例えば、周知徹底が必要な情報は3週間、それ以外のは2週間、訃報は告別式終了後（遺族同意のもと）に掲示する。
- 掲示物は重ならないよう、また曲がらないように貼っている。

地区協議会広報誌「声」では、四谷地区町会連合会の各町会長のご協力により掲示板管理の現場の声をアンケート調査で聴かせていただきました。

掲示板管理では、こんなことで困っています！

もっとも多かったのは「行政機関等の掲示依頼が多い、優先順位に悩む」という声です。町会には、区や警察、消防などの公的機関などからポスター、チラシの掲示依頼がありますが、その数が多いため、取捨選択に頭を悩ませる町会が多いようです。

●アンケート結果をまとめた、**掲示板管理困りごとベスト3**

- 第1位** 行政機関等の掲示依頼が多い。優先順位に悩む。
「各行政機関またはその下部組織からの配布物が多くなっている。内容、表示方法によっては、掲示すべきかどうか悩むことがある」
「新宿区や行政機関からの掲示用資料が連日のように町会長宛に入ってきますので、事務員も苦労しています」
「ポスターの数が多すぎて、掲示ができない」
- 第2位** A4縦に統一して欲しい
「ポスターの大きさを統一してほしい。たとえばA4縦サイズですと、掲示板がきれいに貼れます」
- 第3位** 警察、消防の物は大きすぎる
「警察、消防のポスターでかなり大きなものがあるので、他のポスターが貼れないときがある」

アンケートではこうした掲示物についての困りごとのほか、掲示板そのものについての悩みも多く寄せられました。

「掲示板自体がもう少し大きければ、もっとさまざまなお知らせができて、やりがいもある」という声のほか、「違法駐車車の車に破壊された」「裏にスプレーで落書きされた」など、都心部の町会ならではの苦労も少なくありません。

●知っていれば、掲示率がアップする？ 「貼りやすい掲示物、貼りにくい掲示物」

- もっとも一般的なA4縦サイズ ○字が大きくて読みやすい
- ×サイズが大きすぎる ×両面印刷 ×枚数が足りない

掲示依頼を
される皆様
必 読

地域の人が見やすい掲示板作りを目指して

このように、多くの人の手によって管理されている掲示板。「いつも、気にして読んでいます」「掲示板での情報が生活に役立っている」「町会活動、イベントは掲示板で確認しています」

など、町会と住民をつなぐ掲示板の役割が大きくなっていることがわかります。

かつて雨風にさらされていた掲示板も、平成24年度、25年度は区の補助で、老朽化した掲示板から順次、透明アクリルの引き戸式のものに切り替えが進みました。

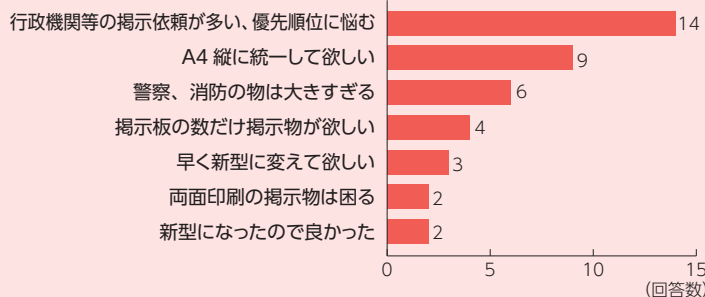
江戸時代の高札から、大きく進化を遂げてきた町の身近なメディア。これからも、町の掲示板に注目です。

そして、チラシなどの掲示を頼む皆様方も、掲示板を管理くださる方々のご苦労が減るようご一考ください！

アンケート結果一覧

アンケート調査日 2014年1月 各町会に郵送で配布 回答数 29 町会中 21 町会（72%）

設問1 掲示板に関する悩みごと・困りごと等がありますか



設問2 掲示板を活用するにあたり工夫している点について



設問3 掲示板管理に関するその他のご意見

- 貼りにくいので、奥行きを深くして
- マグネット方式等にしてほしい
- 掲示板の場所、高さ等通行の妨げにならないように細かな字ばかりで構成しないで大きく見やすいポスターを作成して欲しい

その1 「掲示板」の歴史を紐解けば…

掲示板のルーツは、江戸時代、幕府からの通達などを書いた木の札を高く掲示する台「高札場」だと言われています。高札場は人通りの多い関所周辺などに設置され、たとえば四谷近辺では内藤新宿の関所に近い追分（現新宿三丁目）にあった高札場が有名です。

その後昭和に入って戦争が始まると、掲示板が担っていた役割は、隣家から隣家へとチラシなどを巡回させる「回覧板」に取って変わられます。情報を手渡しすることで、隣組の結束を強めようという国の政策でした。

その2 現代の「掲示板」は…

回覧版という仕組みは戦後も残りましたが、現代になると核家族で留守家庭が増えるなど、手渡しという方法がむずかしくなりました。四谷地区のある町会役員もこう言います。

「回覧版はどこかの家庭で停滞してしまうなど、うまく回らないことも多いですね。一方で情報伝達の道具として、

掲示板の存在意義が増えています」

防災訓練は？ 町の行事は？ インターネットなどの情報があふれる現代でも、身近な町の情報を知りたいときは、やはり掲示板です。そんな身近な存在である掲示板ですが、町には大きく分けて3種類の掲示板があります。同じ町内にある掲示板でも、掲示物が違うのはこのためです。



チラシ配布用
ポケットを
作りました



四谷特別出張所が管理する掲示板

掲示物の種類	活用の特徴
新宿区が設置し、 新宿区の各特別出張所が管理する掲示板	各特別出張所職員が管理をしているもので、区や公的機関からの掲示物が中心
新宿区が設置し、 町会や商店会が管理する掲示板	掲示物の選別が一部町会や商店会に一任されているため、町会からのお知らせや、商店会の行事など、より生活に密着した情報が掲示されることが多い。町会や商店会が適切と判断すれば、「迷い猫」など個人発信のチラシも掲示
その他、企業や団体などが独自に設置、 管理している掲示板	企業のPR、地域住民への情報発信の手段として独自に活用

三栄町に完成した新宿区の「健康・福祉・清掃」の複合施設について各組織の皆様にも聞いてきました！

声

「三栄町に完成した複合施設は、私たちの暮らしにどのような関わりがあるの？ どのような時に利用できるのかしら？」四谷の巷ではそのような声が聞かれます。

平成26年2月24日にオープンした施設には、新宿区初の女性の健康支援センターも新設されました。そこで今回は各組織の皆様より区民に向けたメッセージを伺いました！

ところで…この施設には建物名がありません。新宿区ではこれからも建物の名称を定めないとのこと。皆さんはこれから、どう呼ばれますか？「保健センター」のある施設「清掃センターのビル」「三栄町の新しい施設」…男女共同参画センターの「ウイズ新宿」のように、この施設をイメージできる建物名（地域愛称）が欲しいと思ったのは編集者だけでしょうか？ 教えて皆さん！



四谷保健センター

☎(3351)5161

乳幼児から高齢者までの健康づくりの拠点として、保健師・栄養士・歯科衛生士等が健康相談に応じるほか、地域の皆さんが気軽に健康の維持増進に取り組める多様な講座を開催しています。また、集会室（5室）・多目的室（1室）を貸し出します。

女性の健康支援センター

☎(3351)5161

施設に新設した「女性の健康支援センター」は、女性が生涯を通じて健康で明るく充実した日々を過ごせるよう、世代に応じた健康づくりを応援する施設です。

女性の健康に関する知識と理解を深め、区民の皆さんが積極的に健康づくりに取り組めるよう支援し、健康度アップを目指します。

新宿区訪問看護ステーション

☎(5312)9925

病気や障害のある方が、住み慣れた地域や家庭で自分らしく療養生活を送ることができるよう、定期的にご自宅を訪問して適切なサービスを提供し、在宅療養を支援します。

新宿区社会福祉協議会東分室

☎(3359)0051

四谷・笹岡町・榎町地域を担当します。ボランティア活動の相談や支援、高齢者の見守り訪問を実施します。また地域で安心して暮らすための相談・支援をおこないます。

新宿東清掃センター

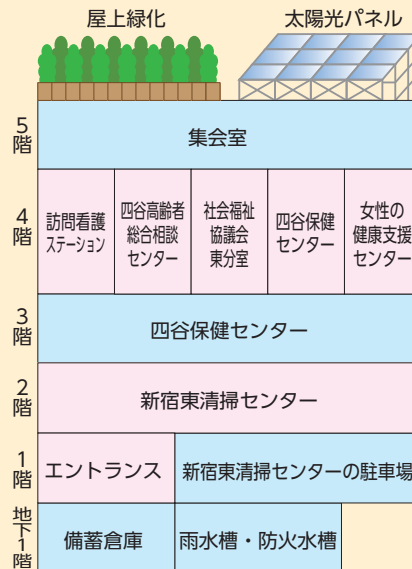
☎(3353)9471

当センターは、新宿区の東側の地域を担当し、ごみ・資源の収集と運搬、分別回収、適正排出に関する相談や指導等を行い、地域の皆さんの清潔で快適な生活を確保します。今後ともよろしく願っています。

四谷高齢者総合相談センター

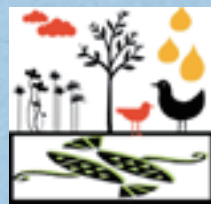
☎(5367)6770

高齢者のみなさまが住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように支援していく機関です。介護や福祉サービス、予防、医療などについての相談に応じるほか、認知症の方への支援にも力を入れています。



四谷地区協議会 多世代交流活動

なんげんトープ 便り



平成 24 年度に整備された、四谷地区初の公園内ビオトープ。ここを拠点とした多世代交流活動（めだかの放流、草取り、自然観察会など）がじわじわと広がりを見せています。平成 25 年 8 月 8 日に開催した「夏のなんげんトープ観察会」では、若手カメラマンがボランティアで活動の様子を写真撮影してくださいました。その透明感のある美しい写真を多くの方に見ていただき「なんげんトープ」に関心を持っていただくことを目的に四谷区民センターロビーで展示会を開催しました。（平成 25 年 11 月 20 日～ 12 月 5 日）今後も、多世代の方が集える大切な拠点の一つとして「なんげんトープ」を活用していきます。ぜひ私たちの活動にご参加ください！



高島空太さん撮影のスナップ写真

モノクロ写真は空太さんが得意とする分野です



この度初めて、四谷地区協議会の活動のひとつである多世代交流の場づくり「なんげんトープの会」に参加させていただきました。

地域との関わりが薄れていると言われているこの時代、このような温かく心強い繋がりがあることを知り勝手ながら嬉しい気持ちになりました。

四谷にはこのように優雅な自然が人々と共存しています。日本各地の大自然の中へ撮影にいくことはまた違う視点でシャッターを切ることができ、私自身とても勉強になりました。

私のような二十代の若い世代ではなかなか出会うことのないコミュニティを地域の様々な世代の方に知ってもらい、交流を深めるお手伝い如果能したら幸いです。



高島空太さん

プロフィール

写真家 東京都在住。

1988 年生まれ。

山梨大学教育人間科学部生涯学習課程芸術運営コース卒業。同大学にてアートマネジメントを学ぶ。在学中より独学にて自作品の制作・発表を行う。

詳しくは Web サイトをご覧ください。
<http://www.kuta-takashima.com/>

四谷のお宝さがし

～秘話・こぼれ話をご紹介～



四谷の区立小中学校も協力！ 第7回 四谷お宝さがし 発表会開催

「四谷のお宝さがし」はスタートから8年目に入り、本年3月8日には第7回「四谷お宝さがし発表会」が開かれました。今回応募があったのは18点のお宝。江戸時代の儒学者であった細井平洲の書による掛け軸から、惣町（祭りなどを取り仕切る町の自治組織のリーダー）の形見である刺し子、懐かしい映画のポスター、外国製のランプ、刀のさやを作るさや師の仕事道具まで、四谷に住む人や四谷の町の歴史を物語る、さまざまなお宝が紹介されて会場を沸かせました。新宿御苑の前身である「宮内省植物御苑」の初代苑長を務め、四谷にゆかりの深かった山岡鉄舟の掛け軸も、四谷四丁目町会長で鉄舟に関する研究の第一人者でもある 坂部 健 氏から出品され、坂部氏による四谷と鉄舟の関わりについてのミニレクチャーもおこなわれました。

また、毎年実施している実行委員会企画の今年のテーマは、「四谷の学校のお宝」。その存在自体がいわば地域のお宝である「学校」にスポットを当て、四谷地区の区立小中学校を委員が独自に取材。四谷中学校の「お弁当コンクール」、四谷第六小学校の「芝生の校庭」、四谷小学校の「花いっぱい運動」、花園小学校の「鉄舟の校名額」など、学校が地域に紹介したい有形無形のお宝の数々を、スライドで紹介させていただきました。

地域のみなさんや学校関係者など、多くの方々にお集まりいただき、盛況だった今年のお宝発表会。次回もまた、地域のとおきのお宝をお待ちしております。

実行委員長のコメント

毎年3月のお宝発表会では、大勢の方に四谷地域の貴重なお宝をご鑑賞いただき、楽しんでいただいています。しかしながら、お宝は「観る」だけでなく「探す」ことも刺激的で楽しいということはあまり知られていません。四谷お宝さがし実行委員会ではいつも笑顔が絶えません。皆さんもぜひこの活動にご参加ください。お申込み等詳しいお問合せは四谷地区協議会事務局まで。（定例会：毎月第1火曜日18：30～四谷特別出張所会議室）

四谷地区協議会お宝さがし実行委員長 豊村泰彦



◆左端は電熱によりオイルの雨が降るロマンチックなランプ



◆映画ポスターや羽子板額など賑やかな展示風景



◆坂部氏によるミニレクチャー



◆スライドによる発表風景

編集・発行

四谷地区協議会【事務局】

（四谷特別出張所内）

〒160-8581 新宿区内藤町87番地

電話 3354-6171 FAX. 3350-9403

～あなたの声が四谷を変えます!!～

日々の生活の中で感じる事柄、「教えて地区協」で取り上げてほしい内容、表紙を飾る四谷のワンショット写真等々、皆様の声をぜひ事務局までお寄せください。お待ちしております！

次号は平成26年10月発行予定です。

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。再生紙を使用しています。